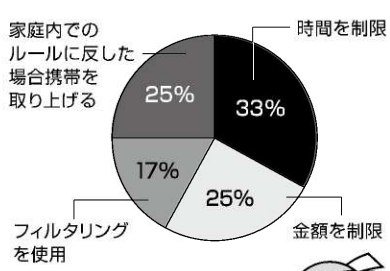


## ふれ愛☆トーク ～ルールを決めていますか？ ケータイ電話 -続編-

前回、このコーナーでケータイ電話のことを取り上げ、ホームページにアンケートを掲載しました。アンケートにご協力いただいた方、ありがとうございました。ケータイ電話の使用については関心が高いようで、マスコミにもよく取り上げられています。つい先日、全国紙の特集記事に、子どもたちは食事中はもとより風呂の中までケータイ電話を持ち込みメールをしているということが載っていました。その中で、修学旅行中はケータイ電話の持ち込みが禁止されているのでメールを友達に返すことを気にしないで良いので、ホッとするという主旨のことがありました。メールは、相手の都合を問わずいつでも情報を発信できるというメリットがありますが、逆に子ども達にとっては常に返信しなければならぬという強迫観念からストレスになっているとも言えます。ケータイ電話に関するアンケートでは、使用する金額を制限しているという回答が一番多く、次に時間を制限するというルールを設けている家庭が多いということが分かりました。

### 携帯電話使用のルール



今後取り上げて欲しいテーマがありましたら、ご要望をお聞かせください。ご意見・ご要望は大分県教育委員会のホームページの✉からご投稿いただけます。( <http://kyouiku.oita-ed.jp/> )

## 感染症を防ぐために...



昨年は、世界的に新型インフルエンザが大流行し、大分県でも感染の拡大を防ぐために、多くの学校で臨時休業などがありました。

学校は、子どもたちが集団で生活する場です。そのため、新型インフルエンザに限らず、麻しん(はしか)や感染性胃腸炎(ノロウイルスなど)により嘔吐・下痢などを引き起こす病気)などの感染症が学校内で発生すると拡大しやすい状況にあります。

感染症を防ぐためには、日頃からの、ひとりひとりの正しい知識によるこころがけが大切です。

**感染症は、誰でもかかる可能性があります。**  
子どもたちが学校で安心して過ごせるように、保護者の方にも、感染症予防のための正しいご理解とご協力をお願いします。

## 家庭・個人でできることは？

- 1 手洗い・うがい、咳エチケットをこころがける。
- 2 抵抗力を高める。十分に休養をとる。バランスのよい食事をとる。規則正しい生活を送る。予防接種を受ける。
- 3 その他  
・体調が悪い時は、無理をせず休む。  
・感染症にかかった時は、学校へ連絡し、主治医の指示に従い、十分に療養する。



### 咳エチケットのすすめ

- 咳やくしゃみがでるときは、
- ・ハンカチやティッシュで口や鼻をおおう。
  - ・ティッシュはゴミ箱に捨てる。
  - ・マスクをつける。

### 麻しん(はしか)・風しんの2回目の予防接種を受けましょう!!

麻しん(はしか)は感染力が強く、免疫を持っていない人が患者さんと接すると、9割以上の確率でかかるといわれています。また、はしかにかかると、肺炎や脳炎を引き起こすことがあり、1000人に1人の割合で命を落とすことがあります。

- より確かな免疫を得るためには、2回の予防接種が必要です。
- 中学1年生と高校3年生に相当する年齢の生徒は、麻しん(はしか)・風しんの定期予防接種の対象者です。対象年齢の方は、医療機関で通常無料で受けられます。(※対象年齢を過ぎると全額自己負担になります。)

詳しくは、お住まいの市町村へお問い合わせください。自分が感染しないためだけでなく、家族や学校など身近な周囲の人へ感染を広げないためにも予防接種を受けましょう。

(大分県教育庁体育保健課 学校保健・安全班)

## お子さんの学習をサポートします。

### ～学びの教室推進事業～

大分県教育委員会は、昨年度から「学びの教室」に取り組んでいます。これは、放課後や週末などに、小学校の余裕教室や公民館を活用して、地域の方が講師となって、国語、算数(数学)、英語を中心に学習意欲の向上や基礎的な学力が身につくよう子どもに指導するものです。

今年度は、中津市、豊後高田市、宇佐市、杵築市、国東市、津久見市、由布市、佐伯市、竹田市、日田市、玖珠町の10市1町、全59教室で実施しています。

現在、小学校1年生から中学校3年生までの約1600人が参加し、地域の方と一緒に学校の宿題や学習プリントを使って熱心に学習しています。



宇佐市西馬城小学びの教室



中津市如水小学びの教室

詳しくは実施市町村教育委員会 または大分県教育庁社会教育課生涯学習推進班 TEL 097-506-5526 にお問い合わせ下さい。

## 手をつなぎ 広げていこう 教育の輪

10月・11月は「おおいだ教育の日」普及期間です。

県では、県民の皆さんが教育について考え、学校、家庭及び地域社会が協働して子育てに取り組む契機となるよう、11月1日を「おおいだ教育の日」と定めています。

この「おおいだ教育の日」の趣旨を普及するため、10月と11月の2か月間を「おおいだ教育の日」普及期間と位置づけ、期間中、「おおいだ教育の日」推進大会をはじめ、県内各地で教育に関する様々な行事や催し物を計画しています。具体的な行事や催し物は、「おおいだ教育の日」情報紙やホームページでお知らせします。皆さんも、この機会に是非参加し、今の教育や子どもたちのことについて考えてみませんか。

### 「おおいだ教育の日」推進大会

- 主 催 / 大分県教育の日推進会議、大分県教育委員会
- 日 時 / 11月1日(月) 13:30～16:00
- 場 所 / ビーコンプラザ フィルハーモニアホール(別府市)
- 参 加 者 / 県民、学校教育・社会教育関係者等(入場無料)
- 次 第 / 第1部 ○主催者挨拶 大分県教育の日推進会議会長  
○講演「『悪戦苦闘能力』を学校、家庭、地域の力で～基本は元気なあいさつから～」  
講師 大畑誠也氏(九州ルーテル学院大学客員教授)
- 第2部 ○顧問挨拶 大分県知事  
○来賓挨拶 大分県議会議長  
○表彰「おおいだ教育の日」エッセイ入賞者表彰  
大分県教育の日推進会議会長賞受賞者による受賞作品朗読
- お問い合わせ / 大分県教育の日推進会議事務局(大分県教育庁 社会教育課)  
TEL 097-506-5526

